

広 報 く に み

KUNIMI

3

2023

No. 596



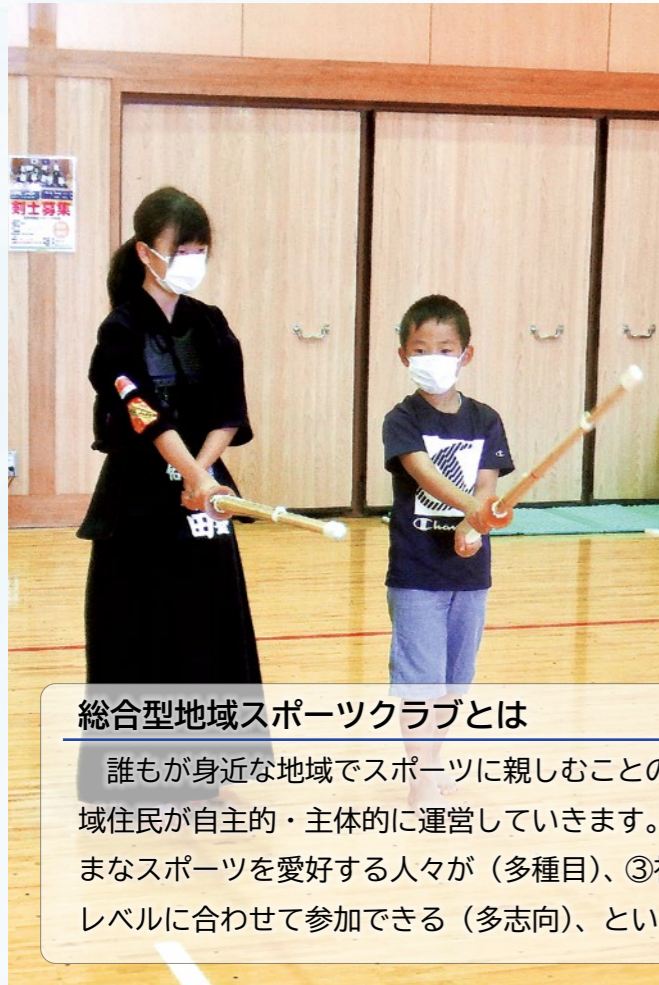
Cover

今月の表紙は、くにみ幼稚園お別れ会での会食の様子です。お別れ会では、クラスごとの発表のほか、年長組の子どもたちへ手作りのメダルが贈られるなど、これまでの感謝の気持ちが伝えられました。お別れ会の後は、待ちに待った会食の時間。子どもたちは用意されたお弁当を、大きな口でおいしそうにほおぼっていました。

Contents

- 02 … 国見野総合型地域スポーツクラブ
- 04 … 証明書のコンビニ交付がスタート
- 05 … 福島県市町村広報コンクール
- 06 … 異動の手続きを忘れずに
- 10 … まちのわだい

ほか



総合型地域スポーツクラブとは

誰もが身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、地域住民が自主的・主体的に運営していきます。①こどもから高齢者まで（多世代）、②さまざまなスポーツを愛好する人々が（多種目）、③初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる（多志向）、という3つの特徴があります。

国見町総合型地域スポーツクラブ設立に向けた今後の予定

令和5年 4月 ～ 9月	準備委員会を設立 <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ規約の調整 ・プレ事業の準備、開催 ・広報活動 ・クラブマネージャーの配置
令和5年 10月 ～ 翌年3月	国見町総合型地域スポーツクラブ（仮称）設立 <ul style="list-style-type: none"> ・設立総会準備、設立総会 ・会員募集 ・広報活動
令和6年 4月 ～	国見町総合型地域スポーツクラブ始動 <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画、予算案 ・会員募集 ・広報活動

総合型地域スポーツクラブ 設立に向けて

総合型地域スポーツクラブ
設立検討委員会 委員長
(国見町スポーツ推進委員)

澁谷 陽子さん



設立検討委員会では、11回の会議・研修・視察などを行い、国見町に最も適するクラブの姿を話し合ってきました。
老若男女問わず、楽しく過ごせる居場所づくりを目指し、「健康寿命」を延ばせるよう準備を進めていきたいと思っております。



▲検討委員会の様子



▲いわしろスポーツクラブ視察の様子



▲かがみいしスポーツクラブ視察の様子



みんなでスポーツ 元気な町づくり

国見町総合型地域スポーツクラブ（仮称）の設立に向けて

「くみに型」スポーツクラブの設立へ
令和3年1月に国見町総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会を設立し、スポーツ推進委員や町スポーツ団体など15人の委員でクラブの設立に向けて、これまでに11回の会議を行いました。

委員会では、国見町の課題は、気軽に運動できる機会がないこと、スポーツ人口が減少していること、現在の活動が地域住民のニーズに合っていないことと考えました。そこで、一人でも多くの人たちにスポーツを楽しんでもらい、それを核とした生きがいづくりや健康づくり、さらには地域づくりにも寄与できるように「みんなでスポーツ元気なまちづくり」を理念としたスポーツクラブの設立を目指すこととしました。

令和4年9月には、総合型地域スポーツクラブについて皆さんに知っていただくため、10種類の体験ブースを設けたプレ事業を開催しました。町のスポーツ団体やスポーツ少年団にない競技もあり、子どもから大人まで自分のやってみたい競技を楽しんでいる様子が見られました。

今後は準備委員会へと移行して、クラブの規約や実際に活動する種目について話し合っていきます。



4月から

コンビニ交付サービスがスタート!

「いつでも、どこでも、すぐに」ワンストップで証明書を受けとることができます

☎住民防災課戸籍係 ☎585-2115

コンビニ交付サービスって?

マイナンバーカードをお持ちの方は、全国のコンビニエンスストアで住民票と印鑑証明書を取得できます。早朝、夜間や休日などでも証明書が取得できるので、ぜひご利用ください。

取得できる証明書と交付手数料

取得できる証明書	取得できる方	交付手数料 (1通)	備考
住民票の写し	本人及び 同一世帯の方	300円	除票及び住民票コード入りは取得できません
印鑑登録証明書	本人のみ (印鑑登録している方)	300円	国見町に印鑑登録されている方

※上記以外の各種証明書は、役場窓口や郵便請求で取得できます。

利用できる方

国見町に住民登録されている方で、利用者証明用電子証明書※を格納したマイナンバーカードをお持ちの方
※マイナンバーカードのICチップ内に登録されている、公的個人認証サービスにて発行される電子証明書で、証明書の発行を希望された方はマイナンバーカードの申請の際に4桁のパスワード(暗証番号)を設定しています。

利用できる時間

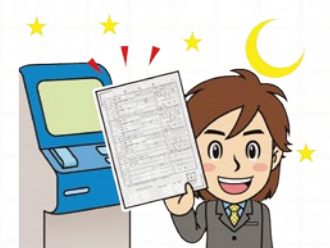
午前6時30分から午後11時まで(土日・祝日を含む) ※システムメンテナンス時は除く

利用できる店舗

全国のセブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、イオンなど
※キオスク端末(マルチコピー機)を設置している店舗で利用できます。

注意事項

- ・利用できるのは、マイナンバーカードをお持ちの本人のみです。
- ・マイナンバーカードの交付当日は利用できません。翌日から利用可能となります。



福島県市町村広報コンクール

写真で特選、全国へ
広報紙は二年連続で佳作を受賞



▲広報紙の部で佳作を受賞した7月号では「放課後塾ハル」を特集。一枚写真の部で特選を受賞した7月号の表紙は、くみ幼稚園の遊具で元気いっぱいに遊ぶ子どもたちの表情を撮影しました。

取材協力に感謝

第68回福島県市町村広報コンクールにおいて、広報紙の部で佳作(二年連続)、一枚写真の部では県内一位となる特選を受賞しました。同コンクールは、令和4年に発行された広報媒体(応募総数85点33市町村)を対象に実施。特選を受賞した作品は、福島県代表として公益社団法人日本広報協会主催の全国広報コンクールに推薦されます。

今回の受賞は、日頃より取材にご協力いただいている皆さんのおかげです。心より感謝申し上げます。「今月号の表紙良かったよ」「広報に載ったから良かったよ」人に声を掛けてもらえたよ」「広報に載るように頑張るね!」とうれしい言葉をかけていただくことも。今後、町の皆さんの頑張る姿やさまざまな表情をお届けできるよう、国見町らしい広報紙づくりを目指します。引き続きご協力をお願いします。

表紙の子どもたち

広報くみにみ7月号の表紙を飾った3人の子どもたち。あの時の写真と同じ場所で、もう一度写真撮影をお願いしました。初めは緊張して、少し恥ずかしそうな表情をしていた3人でしたが、最後には元気いっぱい笑顔。子どもたちは、「おばあちゃんに、あんなに大きく広報に載ってすごいね!」って言われたよ、「先生やお友達にたくさん声を掛けてもらえたよ」とうれしそうに話してくれました。



▲左から、たかのひかりさん、きくちなたさん、きくちゆずはさん

国見町を盛り上げるイベント くにみロゲイニング&フミダス!フェス2023を開催します!

今回は、中学生を中心に準備を進めているイベント2つを紹介します。
両イベントは3月に開催予定で、町内に住む方はもちろん、町外に住む方々にまちのことを知ってもらい、関わる人を増やすきっかけを作るものになっており、放課後塾ハルに通う5人の中学生たちが準備を進めています。

くにみロゲイニング

このイベントは、村上笑平さん(中2)の“大好きな国見町を盛り上げたい”という思いから始まりました。国見町を盛り上げるために、まずはまちを知ってもらい、そのまちに関わりたいと思ってもらう人を増やすきっかけをつくることを目指しています。

現在は、桜澤来楠さん(中1)とも一緒にイベントの準備も行っていて、“国見町の魅力とは一体何か?”という問いから、フィールドワークと議論を重ね、国見町の魅力について探っています。

地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツのロゲイニングを通じて、国見町のさまざまなスポットを巡り、国見町の魅力に触れてもらいます。「くにみの今を知り、新たにくにみを発見する」のコンセプトのもと、町の魅力を再発見できるようなイベントになっています。町内の方でも参加可能です。興味のある方は、ぜひご参加ください!



▲道の駅国見で来訪者インタビューを実施

▲町内の史跡を見学

日時 3月18日(土) 午前11時~午後3時

参加費 無料

集合&解散場所 道の駅国見あつかしの郷 はらっぱ広場

イベント詳細と申込方法は
コチラのQRコードからチェック!



フミダス!フェス2023



全国3つの地域(福島県国見町、長野県根羽村、山口県美祿市)にいる中学生たちが、それぞれの地域の魅力を伝えるオンラインイベントを実施します!

内村樹琉さん(中2)、佐藤凧さん(中1)、野村慧介さん(中1)、堀江咲羽さん(中1)の4人が、国見町の主産業である「農業」をテーマにまちの魅力を見つけ出し、「国見町が気になる!」と思ってもらうことを目指して準備中です。当日は、子どもたちが生配信で町を紹介するオンラインツアー、クイズ大会、ギフトプレゼント抽選会と、魅力あるコンテンツが盛りだくさん。

現在は、オンラインツアーの企画をしており、国見町を農業の側面から見た魅力について、生徒たちが中心となり考えているところです。町民の方も楽しめるイベントなので、ぜひご参加ください。



▲黒田果樹園で話を聞く生徒たち

日時 3月21日(祝) 午後1時~午後4時30分

場所 オンライン(Zoom)

参加費 500円

イベント詳細と申込方法は
コチラのQRコードからnoteをチェック!
※申込フォームは、後日noteで案内します。



放課後塾ハルは随時、新規入塾者を募集しています。
ぜひ、お気軽にご相談ください。

Email:hokagojuku.halu@gmail.com
TEL: [中学部] 080-7236-6232 / [小学部] 080-9151-6442
※14:00~22:00 土日祝日、年末年始を除く。

春は異動の季節です

大事な手続き忘れずに!!

就職や転勤、入学などで住所が変わる場合は、届出が必要です。
この時期は、窓口が混み合いますので、時間に余裕を持ってお早めにおいでください。
☎住民防災課戸籍係 ☎585-2115



届出内容	届出に必要なもの	届出期限	備考
転入届 町内へ 引っ越したとき	<ul style="list-style-type: none"> 転出証明書(前住所地で発行したもの) 国民年金手帳・介護保険受給資格証(資格者のみ) 小中学生がいる場合は在学証明書 マイナンバーカード 	引っ越した日から 14日以内	本人確認のための書類 (1)1点で確認できるもの (写真付き) マイナンバーカード・ 運転免許証・パスポートなど (2)2点で確認できるもの 健康保険証・年金手帳 又は年金証書など ※外国の方は在留カード
転出届 町外へ 引っ越すとき	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険証、後期高齢者医療保険証、介護保険証(加入者のみ) 印鑑登録証 マイナンバーカード・子ども医療受給資格者証 	転出する 前日まで	
転居届 町内で住所を 変更したとき	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険証、後期高齢者医療保険証、介護保険証(加入者のみ) マイナンバーカード 子ども医療受給資格者証 	転居した日から 14日以内	

- ・転出届はマイナポータルを通じたオンラインでの提出が可能になりました。このサービスの利用により、転出にあたり国見町への来庁が不要になります。
- ・対象は、電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方。(国内の引っ越しに限る)
- ・ご自身での引っ越しのほか、同一世帯の方の引っ越しでも利用可能です。
- ※オンライン提出をした後は、別途転入先市区町村の窓口で転入届の提出が必要です。



▲詳細はコチラ

・届出は本人か世帯主、または同じ世帯の方が行ってください。本人か世帯主、または同じ世帯の方が手続きできない場合は、代理人の印鑑が必要です。 ※別世帯の方は委任状が必要です。

CHECK

他の手続きも忘れずに!

住所が変わると住所変更の届出以外にも、上下水道、医療保険、納税などの手続きも必要になります。詳しくは担当課へお問い合わせください。

各種手続きの問い合わせ先



戸籍、住民票、印鑑登録、住民異動届
住民防災課戸籍係 ☎585-2115



ごみ収集
住民防災課環境防災係 ☎585-2116



国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療
ほけん課国保係 ☎585-2785



障がい者福祉、生活保護、児童手当
福祉課社会福祉係 ☎585-2793



高齢者福祉、介護保険
福祉課長寿介護係 ☎585-2125



予防接種、母子手帳、健康診断
ほけん課保健係 ☎585-2783



納税
税務課収納係 ☎585-2780



上水道
上下水道課水道係 ☎585-2997



下水道
上下水道課下水道係 ☎585-2984



小・中学校
学校教育課学校教育係 ☎585-2892
(観月台文化センター内)



幼稚園・保育所
幼児教育課幼児教育係 ☎585-2119
(観月台文化センター内)

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



健やかな成長と健康を願う「ひなまつり」を開催

大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館「ひなまつり」が2月25日、あつかし歴史館で開催され、大木戸地区の皆さんをはじめ多数の方に来場いただきました。

ひな人形が飾られた会場では、あつかし大正琴愛好会の皆さんによる大正琴の演奏でイベントがスタートしました。「春の小川」や「うれしいひなまつり」など、季節に合わせた曲が披露され、参加者は演奏に合わせて歌を歌いながら華やかな大正琴の音色を楽しみました。



また、紙コップでのひな人形作りや凧作りワークショップ、大木戸婦人会の皆さんによる「ちらし寿司」のふるまい、国見の民話かるた大会も行われました。

特にかるた大会は、真剣なまなざしで絵札を取り合う子どもたちの姿が印象的で、楽しみながらも、国見に伝わる民話に触れる貴重な機会となりました。

参加者は、少し早い春の訪れを感じながら、桃の節句をお祝いしました。



▲白熱した国見の民話かるた大会

歴史まちインフォメーション

令和5年度もあつかし歴史館では、歴史講座を開講します。ぜひご参加ください。

令和5年度歴史講座スケジュール

- 第1回 4月26・27日 「徳江観音寺と観音信仰」
- 第2回 5月24・25日 「八代伊達宗遠と藤原宗遠」
- 第3回 6月28・29日 「伊達政宗登場 武士と足軽」
- 第4回 7月26・27日 「相模武士団の陸奥・出羽国移住」
- 第5回 8月23・24日 「在郷・藤田村の変遷（奥州藤田宿）」
- 第6回 9月27・28日 「伝説に生きる塚野目城」
- 第7回 10月25・26日 「石那坂の戦いと信夫佐藤氏」
- 第8回 11月29・30日 「伊達郡の城館」
- 第9回 12月20・21日 「中世佐野郷・地頭佐野氏の歴史」
- 第10回 1月24・25日 「宗門人別長と小坂宿」
- 第11回 2月21・22日 「伊達家臣西大枝氏の歴史」
- 第12回 3月27・28日 「国見・桑折両町史から見た阿武隈川流域の地名考」



時間は
午前10時～午前11時30分
午後1時30分～午後3時です。
内容等について変更となる場合があります。
※参加には申し込みが必要です。

申込先：あつかし歴史館 ☎ 585-4520



三好 菜月
(Natsuki Miyoshi)

— Activity Report —

Vol. 31

地域おこし協力隊活動日記

子どもたちの未来を地域全体で考える

こんにちは、地域おこし協力隊の三好菜月です。
今回は、放課後塾ハルの取り組みについて紹介します。

現在、私たちは通塾している家庭を対象に、保護者面談と三者面談を実施しています。小学5年生から中学3年生まで、100人近くの子供たちが通塾していますが、各家庭で1時間程度、貴重な時間をいただき、腰を据えてゆっくりお話しをしています。

私たちはこの面談を、子どもたちの普段の様子をお伝えすると同時に、彼ら彼女らにとって最適な関わり方を、保護者の皆さまと一緒に考えていく機会として捉えています。家庭での子どもたちの様子を伺いながら、彼ら彼女らの将来を考えたときに、私たちとしてどういった関わり方ができるのかを伝えています。



子どもたちをいつもそばで見守っている保護者の皆さまだからこそ、このようなコミュニケーションを大切にしながら、彼ら彼女らを中心に置いたかたちで連携体制を築いていきたいと考えています。

放課後塾ハルは、今年で3年目を迎えます。保護者、学校、そして地域とともに子どもたちの未来をつくる場所として、これからも活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



0歳から15歳のつながる学園

策定委員会で中間報告まとまる

くみに学園構想

くみに学園基本構想（案）について、2月16日までパブリックコメントを行いました。

パブリックコメントでいただいた意見は下図のとおりです。

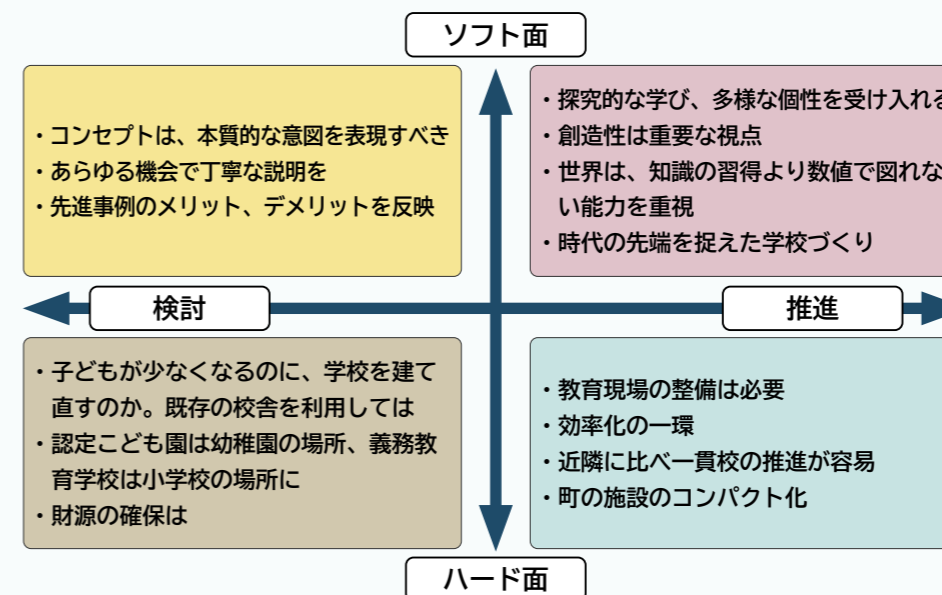
基本構想策定委員会では、パブリックコメントを受けて3点について確認し、検討を継続することとしました。

改めて、説明や意見交換を続けていきます。

①分かりやすい理念の表現
(ブラッシュアップ)

②伝え方の再考
(写真・概要版など)

③子どもたちの声を
(中学生の声など)



☎ 学校教育課 ☎ 585-2892



▲中学生の保育実習
このような中学生と幼稚園児の交流も簡単に



▲パブリックコメントの詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

ふくしまを十七字で奏でよう ふるさと部門で優秀賞を受賞

子どもたちの豊かな心を育むことを目的とした「ふくしまを十七字で奏でよう 絆ふれあい支援事業」が開催され、鈴木陸斗さん（県北中1年）の「釣り竿の先に広がる 青い海」、恵子さん（母）の「幾千の涙の先に 子の笑顔」がふるさと部門で優秀賞を受賞。県北教育事務所の川井孝寿所長から表彰状が伝達されました。陸斗さんは「受賞を聞いてとても驚きました。母と一緒に作った作品が受賞できてとても嬉しい」と話しました。



表彰状を手にする鈴木陸斗さん（右から2人目）



練習の成果を披露する教室生たち

練習の成果を披露 若い芽のコンサート

国見古典鑑賞会（高橋幸子代表）主催の若い芽のコンサートが1月29日、観月台文化センターで開催されました。コンサートでは、和楽器体験教室に通う小学生から大学生までの生徒たちと、指導ボランティアさんが日頃の練習の成果として、箏や三味線で数々の名曲を奏でました。訪れた保護者などが、教室生たちによる和楽器の雅な音色に聞き入っていました。

がんばる子どもたちを応援 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

東 北大や県大会に出場した生徒に奨励金を交付しました。

〇ソフトテニス競技

【第54回東北高等学校インドアソフトテニス大会】

鈴木拓磨（高2）

〇硬式テニス競技

【第42回福島県春季選抜ジュニアシングルステニス選手権大会】

齋藤蓮斗（高1）



奨励金を受け取った齋藤蓮斗さん



豆まきをする児童たち（藤田保育所）

大きな声で「鬼は外、福は内」 藤田保育所とくにみ幼稚園で豆まき

藤田保育所とくにみ幼稚園では、2月3日の節分に豆まきを行いました。子どもたちは手づくりの鬼のお面や帽子をかぶり、「鬼は外、福は内」と元気いっぱい豆をまき、「泣き虫鬼」や「怒りんぼう鬼」などの悪い鬼たちを心の中から追い出しました。保育所では、鬼のパネルが登場すると、はじめは怖がる子どもたちもいましたが、友達と力を合わせて鬼を退治すると、ほっとした表情や笑顔を見せていました。

ひなまつり気分を満喫 くにみももたん広場ひな祭り

くにみももたん広場では2月16日から3月3日までの間、季節のイベントとしてひな祭りが行われました。

桃の節句を楽しんでもらおうと、パネルや衣装などスタッフ手作りの撮影ブースを設置。訪れた子どもたちが「内裏びな」に扮して写真撮影をするなど、ひな祭り気分を楽しんでいる様子が見られました。



衣装に着替え笑顔で写真撮影



親子で協力してみそを混ぜ合わせました

伝統発酵食品「みそ」の魅力親子で学ぶ 親子みそ作り体験教室

親子みそ作り体験教室が2月4日、観月台文化センターで開催され、12組の親子が参加しました。

福島市でみそを製造する有限会社丸滝の堀切知之さんを講師に迎え、全て国見産の材料を使用したみそ作りに挑戦。親子で袋に入った大豆をつぶし、塩とこうじを加え、しっかりと混ぜ合わせました。作ったみそは発酵を促すため週に1回程度手をかけ、約半年ほど育てて出来上がります。

仲間たちとの思い出を胸に 国見ソフトボールスポ少卒団式

国見ソフトボールスポーツ少年団（菊地洋孝団長）の卒団式が2月26日、森江野町民センターで行われました。

卒団式では、3月で小学校を卒業する6年生の団員6人に菊地団長から卒団証書と記念品が手渡されました。監督の村上忍さんからは、卒団者一人ひとりに激励の言葉が送られるなど、団員たちは仲間たちとの思い出を振り返りながら、自身の確かな成長を実感していました。



“国見魂”は卒団生から後輩へ受け継がれます



引地町長に寄附を手渡す野村義悦さん（右）

交通遺児支援に役立てて 野村義悦さんが町に寄附

野村義悦さん（大町南）は2月7日、国見町役場を訪れ町に対して寄附をされました。

野村さんは、交通遺児育成に役立ててほしいとの目的で、平成24年から毎年献身的に町へ寄附されています。野村さんから寄附を受け取った引地真町長は「毎年の寄附に感謝いたします。交通遺児支援のため、有効活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



ニコニコ相談会

- 実施日 令和5年5月17日(木)
- 時間 午前10時～午前11時
- 会場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

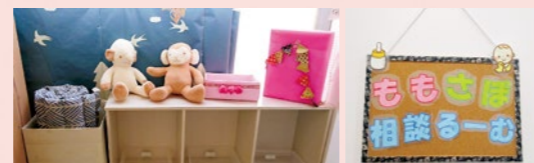
- 実施日 令和5年5月25日(木)
- 受付時間 午後1時15分～午後1時45分
- 会場 観月台文化センター 第1和室
- 対象者 3か月児(令和5年1月生まれ)
9か月児(令和4年7月生まれ)
- 持ち物 母子健康手帳、オムツなど
- 内容 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

3歳6か月児健診

- 実施日 令和5年5月18日(金)
- 受付時間 午後1時30分～午後1時45分
- 会場 森江野町民センター
- 対象者 令和元年8月1日～
令和元年10月31日生まれ
- 持ち物 母子健康手帳
- 内容 医師の診察、身体測定、視力・聴力検査など

『ももさぽ』相談の一む

役場の1階にあります。妊娠中のことや育児のことなど、助産師、栄養士、子ども家庭支援員と気軽にお話しできる部屋です。(ほけん課保健係にお声掛けください)



院長先生の診察室から

【第16回】



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

新型コロナウイルス感染症の第8波もようやく落ち着いてきました。5月8日には、5類感染症への移行が予定されています。季節性インフルエンザと同等の扱いになっていくのでしょうか。マスク着用については、個人の判断に委ねることになります。皆さんが3年間にわたるコロナ対策の経験を活かして、メリハリのある対応をすることで、普通の生活を取り戻すことができると信じています。

マスク越しの挨拶では、十分なコミュニケーションができませんと痛感しました。マスクにより会話が聞き取り難く、表情もわかりにくく、相手の気持ちを推し量ることが難しいですね。欧米でマスクが嫌われる理由も十分理解できますし、マスク着用を漫然と継続することは、学校教育や各種社会活動に支障が出ているようです。ただし、病院内でのマスク着用はしばらくの間継続する方針で考えています。

3月には2年間の初期研修を終えた6名の若い医師が巣立っていきます。皆さんのご協力と、立派な医師として成長することができました。鮭が生まれた川に帰ってくるように、藤田病院に戻ってくる医師が少しずつ出てきています。今年は初期研修医6名が勤務する予定ですので、よろしくお願いいたします。

コロナ感染症だけでなく、世界を覆っている暗黒が、今年は消えることを祈っています。安心・安全、健康、平和は、一人ひとりが守り支える事が大切だと考える、今日この頃です。

ほけんだより

— Health topics —

☎ほけん課 保健係 ☎585-2783

✉hoken@town.kunimi.fukushima.jp

高校3年生相当の皆さん 日本脳炎予防接種(2期)はお済みですか?

高校3年生相当の方に対して、4月に日本脳炎予防接種(2期)のお知らせをしています。まだ接種していない方は、この機会にぜひ接種してください。

- 対象者 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ
- 接種期間 20歳未満まで
- 接種費用 無料
- その他 予診票を紛失した方は、ほけん課までご連絡ください。

4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませましょう!

3月1日から7日は「子ども予防接種週間」です。

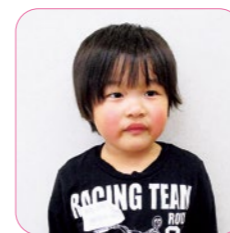
4月に入園、入学されるお子さんの保護者の方は、接種していない予防接種がないか母子健康手帳で確認してみましょう。

特に、現在、小学校就学前の1年間・幼稚園等の年長児に相当する年齢の方で、麻しん風しん混合予防接種をまだ接種していない方は令和5年3月31日までが接種期間となっていますので早めに受けるようにしましょう。

けんこうキッズ



2月に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



食育シリーズ



町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。2月は右記の内容で実施しました。



年長児：バランスよく食べよう!①



年長児：バランスよく食べよう!②



国見町図書館からのお知らせや新刊図書情報を掲載しています。ぜひお友達登録してください！



▲LINE登録はコチラから

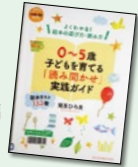


健やかな成長を祈って——ブックスタート

ブックスタートの20年
NPOブックスタート/編



0～5歳子どもを育てる
「読み聞かせ」実践ガイド
児玉ひろみ/編



絵本は心のへその緒
NPOブックスタート/編



ブックスタートは、「絵本」と絵本を開く楽しい「体験」をプレゼントする活動です。絵本を「読む」のではなく、赤ちゃんや保護者が絵本を介して、心ふれ合うひとときを「共にする」きっかけ作りのお手伝いをします。

この活動は地域で生まれた全ての赤ちゃんや保護者を対象に、1992年にイギリスで始まり、日本では2000年の「子ども読書年」を機に紹介され、国見町では2005年より3か月乳児健診時に実施しています。

2月は対象者3人に指導員が「地域で子育てを応援しています」というメッセージとともに絵本を手渡し、読み聞かせやお薦めの本を紹介しました。赤ちゃんは保護者の語りかけに反応しながら絵本に興味を示し、心地よさそうに過ごしていました。

絵本には、豊かで優しい言葉や素敵な絵がたくさん詰まっています。「何歳から、どの本を」と悩んでいる方はぜひ、図書館司書にご相談ください。※平日に限る

—あの日を伝える、学ぶ— 防災について考えよう

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から3月11日で丸12年を迎えます。

国見町では令和3年2月、令和4年3月と連続して大きな地震が起こっています。

図書館では震災関連本、防災関連本を集めて展示しています。年間を通して、震災・原発関連本の展示コーナーも設けてあります。

最近では、トルコ・シリア大地震に衝撃を受けた方もいるのではないのでしょうか。12年前のあの日を風化させず、そこから学ぶべきことを個人で再確認し、防災意識を高めてみませんか。



プチプラ防災
辻直美/著

レスキューナースがお金をかけずに命を守る防災テクニックを解説



響け希望の音
田中宏和/著

東日本大震災で被災した子どもたちで結成された「東北ユースオーケストラ」の歩み



■図書館臨時閉館のお知らせ

蔵書点検のため、下記の期間閉館します。ご理解、ご協力をお願いします。

期間 3月22日(水)～24日(金)

※閉館期間中の本の返却は、観月台文化センター正面入り口に設置の返却ボックスに投函してください。

4年ぶりの開催、手に汗握る展開！

第30回町長杯新春囲碁・将棋大会が、2月5日に観月台文化センターで開催されました。囲碁の部14人、将棋の部14人の計28人が参加。グループ分けをしてお互いの対戦となりました。

今回の大会はコロナ禍の影響もあり、実に4年ぶりの開催となりました。囲碁・将棋とも、みな実力伯仲。参加者は真剣に盤面に向き合い、熱戦を繰り広げました。



囲碁の部 Aクラス
優勝 村上健一
準優勝 生亀哲男

囲碁の部 Bクラス
優勝 奥山光雄
準優勝 斎藤 弘



将棋の部 Aクラス
優勝 佐藤亮太
準優勝 小林健二

将棋の部 Bクラス
優勝 山田節夫
準優勝 松田平治

モルック教室・閉講式・ウッドクラフト

地域学校協働本部事業 少年仲間づくり教室



▲何点取れるかな？ みんなで見守ります

国見町レクリエーション協会の皆さんを講師に迎え、「モルック教室」を1月28日に実施しました。初めてモルックを体験する教室生が多い中、参加した23人は講師の皆さんの指導により、すぐにルールを覚えて上達し、白熱した試合を繰り広げました。得点するごとに、他の学年のチームメイトと一緒に盛り上がっていました。

また、閉講式・ウッドクラフトが2月11日に行われ、教室生24人が参加しました。ウッドクラフトでは、講師の佐藤フミ恵氏とともにカメラの形の記念品づくりを行いました。閉講式では、小野公民館長が「これからもさまざまな活動に挑戦してください」とあいさつ。参加者は1年間の活動を振り返り、楽しかった思い出をみんなでも共有しました。



▲1年間ありがとうございました！

一人ひとりが輝く活動を目指して

くにみ観月台カレッジ 閉講式

くにみ観月台カレッジの閉講式が、2月17日に観月台文化センターホールで行われ、約80人が参加しました。カレッジとしての新たな取り組みの中、受講生が主体的に楽しく



▲記念公演を行った谷英美氏

活動できたこと、一人ひとりが輝けた学習発表会が、とても充実した活動であったことなど、実り多い1年間を振り返ることができました。令和5年度の活動へつながる有意義な閉講式となりました。

記念公演では谷英美氏による「金子みすゞの世界」の朗読に引き込まれ、改めて金子みすゞの詩の世界を感じることができました。

▶Lifelong-Learning

生涯学習通信



国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）

☎585-2676 Fax585-2707

E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp



▲思い出すごろくで1年間の活動を振り返りました

閉所式・思い出すごろく

国見っ子わんぱく広場

国見っ子わんぱく広場の閉所式が2月18日に行われました。一年の活動を振り返る「思い出すごろく」では、班に分かれサイコロを振りながら、イベントマス制覇を目指しました。イベントマスでは、これまでの活動で行ったプラズマカーやディスゲッターなどに挑戦しました。

最後に、代表児童5人が「しおりづくりが楽しかった」などの感想を発表し、1年間の活動を締めくくりました。

令和5年度受講生募集

くにみ観月台カレッジ

令和5年度

**くにみ観月台カレッジ
受講生募集!!**

開講式 4月21日(金) 10時

町内在住の20歳以上の方
どなたでも受講できます!

くにみ観月台カレッジ

全体学習

クラス学習

グループ学習

学びたいものを選び、1年を通して学習します。

申込受付期間 令和5年3月1日(水)～31日(金)
申込先 国見町公民館(観月台文化センター内)
Tel 585-2676 Fax 585-2707
国見町公民館

お知らせ

みんなで一緒に遊んでおしゃべりしませんか

地域子育て支援センター(藤田保育所)では、令和5年度もイキイキ子育てクラブを行います。興味がある方は、ぜひ参加ください。
▼期間 令和5年5月から令和6年2月まで
▼場所 藤田保育所
▼主な活動内容 戸外遊び、親子ふれあい遊び、人形劇鑑賞、手作り玩具遊び、新聞紙遊び、季節の製作遊び、クリスマス会、お正月遊びなどです。また、その他に誕生会があります。
▼対象 就学前のお子さんとその保護者や家族
▼申込締切 4月27日(木)まで
※土日、祝日を除く午前9時から午後5時までの間に直接、藤田保育所まで連絡ください。なお、年度途中でも会員申し込みは可能です。
◎藤田保育所
☎585-2374

福島県最低賃金改正

福島県の最低賃金が令和4年10月6日から時間額858円に改正されました。福島県最低賃金は、常用・臨時・パートタイマー・アルバイト等の名称にかかわらず、県内の全ての労働者に適用され、使用者はその金額以上を支払わなければなりません。雇用者も労働者も必ず確認しましょう。
◎福島県労働基準部資金室
☎536-4604

自動車の登録(移転・変更・抹消)はお済みですか

自動車税種別割は、毎年4月1日午前0時現在で、車検証に記載されている「所有者」又は「使用者」

2023ミスピース キャンペーンクルー

福島県のくだものとおあなたの元気で全国にエールを届けませんか?
▼応募資格 ①から③のすべてに当てはまる方
①18歳以上で心身ともに健康な方(高校生は除く)
②県内に居住または在勤・在学し、福島市役所やPR場所等に通勤可能な方
③年間20日以上くだものPR活動ができる方(特に7月から8月はPR活動が集中するため、他の要件(学業や仕事)よりも優先して活動に専念できる方)
▼募集人員 10名以内
▼応募方法 福島県くだもの消費拡大委員会ホームページからネット応募※応募先へ持参または郵送・FAXで応募も可能。応募用紙はホームページからダウンロードできます。必要な場合は事務局より応募用紙を郵送します。
▼応募先 〒960-8601 福島市五老内町3-1

女性のミカタ 健康サポートコール

女性のこころとからだの悩み(月経、妊娠、メンタル、更年期障害など)に保健師等が相談に応じます。相談は無料です。
▼相談時間 平日午前9時から午後5時
▼相談費用 無料
◎福北保健福祉事務所
☎535-5615

各種相談会

- 『心配ごと相談』
◆日時 4月13日(木)、4月27日(木) 午前9時~正午
◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 民生児童委員
『国見町結婚世話やき人 月例相談会』
◆日時 4月23日(木) 午前10時~午後2時
◆場所 観月台文化センター 第2研修室
※秘密は厳守、相談無料です。
◎福祉課社会福祉係 ☎585-2793

農業委員会

- ◆日時 3月15日(木) 午後1時30分から
◆場所 役場2階 大会議室
◎農業委員会事務局 ☎585-2890

マイナンバーカード 休日臨時相談窓口

まだマイナンバーカードを持っていない方は、この機会にぜひマイナンバーカードを作りましょう。
◆日時 3月26日(木) 午前9時~午後4時
◆受付場所 住民防災課戸籍係(緑の1番窓口)
◎住民防災課戸籍係 ☎585-2115

国見町議会議員一般選挙

令和5年6月18日で任期満了を迎える国見町議会議員一般選挙を以下の日程で行います。
※詳しくは広報くにみ4月号でお知らせします。
◆投開票日 5月28日(木)
◆告示日 5月23日(木)
◎選挙管理委員会事務局 ☎585-2112



西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。令和5年度の水利

さくらと菜の花まつり

大木戸歴史村づくりの会が「さくらと菜の花まつり」を開催します。ぜひお越しください。
▼日にち 4月9日(日)
▼場所 あつかし歴史館広場(国見町大字大木戸字霞原3番地)
▼内容 10時:花畑の歌合唱、10時10分:あつかし大正琴、歴史館サポーターによる史跡・文化財説明会、11時20分:招福七福神踊

福島市役所農業振興課内 福島県くだもの消費拡大委員会事務局「キャンペーンクルー」担当
FAX 533-2725
▼応募締切 4月10日(木)正午必着
▼選考会 4月22日(土)こむこむ館(予定) 福島市早稲町1-1
※詳細は応募者に通知します
▼副賞 旅行券(10万円相当) ※3回の研修を含む20日以上の活動に応じた方が対象。活動状況を確認後に贈呈
◎福島県くだもの消費拡大委員会事務局(福島市役所農業振興課)
☎529-7663

費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をお願いします。
▼届出が必要な場合
・農地の売買などにより所有者が変わったとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
・農地の賃借があったとき(水利費の支払い義務者を確認してください)
◎伊達西根堰土地改良区
☎582-2319

広告掲載

広告掲載

3/10 金	・広報くにみ3月号発行日 ・いきいきサロン第8・9(午後1時半～)
11 土	
12 日	・子ども司書フェスタ①
13 月	・いきいきサロン徳北・第7(午前10時～)
14 火	・移動図書館創作活動(2年生) ・子育てリフレッシュ教室②
15 水	・いきいきサロン第1(午後1時半～)
16 木	・いきいきサロン第2(午後1時半～) ・移動図書館創作活動(1年生)
17 金	・いきいきサロン大木戸(午後1時半～)
18 土	・放課後塾ハル「くにみロゲイニング」
19 日	
20 月	・いきいきサロン泉田下(午後1時半～)
21 火	・春分の日 ・観月台寄席「～古典落語 三遊亭好楽～」
22 水	・蔵書点検(図書館臨時閉館) ※3月24日まで ・いきいきサロン泉田中(午前10時～) ・ブックスタート
23 木	・3・9か月児健診
24 金	・いきいきサロン光明寺(午後1時半～) ・はたちの成人のつどい ・クローゼットパーティー「カクテル講座」
25 土	
26 日	
27 月	・いきいきサロン板橋(午前10時～) 高城(午後1時半～)
28 火	・いきいきサロン山根(午前10時～) 石母田(午後1時半～)
29 水	・いきいきサロン貝田(午後1時半～)
30 木	・いきいきサロン大枝(午後1時半～)
31 金	・いきいきサロン源宗山(午前10時～)
4/1 土	
2 日	
3 月	・いきいきサロン川内(午後1時半～) ・文化センター休館日
4 火	・いきいきサロン内谷・鳥取(午後1時半～)
5 水	・いきいきサロン太田川(午後1時半～)
6 木	・いきいきサロン塚野目(午後1時半～)
7 金	・いきいきサロン第4(午後1時半～)
8 土	
9 日	
10 月	・いきいきサロン山崎(午後1時半～)
11 火	
12 水	・いきいきサロン第3(午後1時半～)
13 木	・いきいきサロン耕谷(午前10時～) 藤田(午後1時半～)

4月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
2 日 日	(医) 武田小児科 (伊達市保原町字栄町 51)	☎ 575-2439
9 日 日	(医) 伊達セントラルクリニック (伊達市保原町字西町 189-1)	☎ 575-3215
16 日 日	(医) なかのクリニック (伊達市保原町城ノ内 20-1)	☎ 575-2246
23 日 日	(医) ながえクリニック (伊達市保原町中村町 30-1)	☎ 575-1118
29 日 祝	(社医) ほばらクリニック (伊達市保原町大泉小作逢 15-1)	☎ 574-2522
30 日 日	まつもとクリニック (桑折町南半田六角 15-1)	☎ 582-4800
	(医) 伊藤皮フ科クリニック (伊達市岡前 20-1)	☎ 551-1121

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

1月21日～2月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 誕生おめでとう ●

菅野 蒼ちゃん (大坂)
真人さん 絵里子さん

● おくやみ申し上げます ●

佐藤 充作さん 105 (第7)
菊地 イチ子さん 93 (石母田東)
吉田 勲雄さん 82 (石母田表)
野崎 進さん 84 (第10)
鈴木 竹夫さん 92 (本町)
佐藤 キミさん 87 (第4)
寺島 ミキさん 88 (第4)
佐藤 且雄さん 78 (石母田表)
菊地 勝喜さん 69 (第10)
鈴木 肇さん 79 (宮東)
佐藤 里子さん 88 (石母田東)
岩城 重夫さん 87 (大町南)
大内 敏江さん 96 (山根)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和5年1月31日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,373 人	(-27)
男	4,036 人	(-10)
女	4,337 人	(-17)
世帯	3,384 世帯	(-4)

町営住宅・定住促進住宅の空室状況をお知らせします (令和5年2月末)

滝山団地	空室なし
板橋南団地	空室なし
定住促進住宅	空室なし
子育て住宅	空室なし

- ◇ 町営住宅(滝山団地、板橋南団地)
 - ・所得が月額158,000円以下の世帯(60歳以上単身入居可)
 - ・所得により家賃が決定(前年の所得)
- ◇ 定住促進住宅
 - ・所得制限なし(家賃固定)、単身可
 - ・18歳以下、65歳以上1名につき1,500円減額
- ◇ 子育て住宅
 - ・町外にお住まいの方
 - ・所得制限なし(家賃固定)
 - ・40歳以下の夫婦または、18歳以下の子がいる世帯
 - ・18歳以下の子1人につき10,000円減額(最大30,000円まで)

建設課管理係 ☎ 585-2972

悩みを抱えていたら相談してみませんか？

3月は「自殺対策強化月間」です。就職や進学、転勤や転居など生活環境が大きく変わり、精神的負担が大きくなる時期です。からだの健康と同様に、こころの健康を保つことはとても大切なことです。ひとりで抱え込まずに、安心して相談してください。相談は無料で秘密は固く守ります。

相談機関・相談窓口	連絡先	相談受付時間
こころの健康相談ダイヤル	☎ 0570-064-556	月～金 午前9時～午後5時 午後6時30分～午後10時 ※祝休日・年末年始を除く
福島いのちの電話	☎ 536-4343	毎日 午前10時～午後10時 ※毎月第3土曜日は午後10時～翌日午前10時
	☎ 0120-738-556	毎月10日 午前8時～翌日午前8時
岩手・宮城・福島専用よりそいホットライン	☎ 0120-279-226	24時間 365日
県精神保健福祉センター	☎ 535-3556	月～金 午前8時30分～午後5時15分 ※祝休日・年末年始を除く
県北保健福祉事務所	☎ 534-4300	
町福祉課社会福祉係	☎ 585-2793	



はなび / 鴨田 陸



なわとび / 高橋里玖

でこぼこさん大集合
(版画)

国見小学校

心なまなま



あまの川を進むきしゃ
深田想太



白いぶたいたときれいな海
武田 萌

とろとろカッチン
(液体粘土)

夢に向かって

“ものづくり”にかける思い——

佐藤 凜空^{りく} さん (県北中3年)

僕の夢は、まだしっかりと決まっていますが、機械関係の仕事に就きたいと思っています。特に、もの作りに関わる仕事をしたいです。

おじさんが機械関係の仕事をしていたので、小さい頃からよく仕事場の見学をさせてもらっていました。いろいろな機械や工具が置いてあって面白くて、いつか自分もやってみたいと思うようになりました。

進学先は決まっています、工学科で学ぶことになります。しっかりと学習して、自分のやりたいことを見つけられるようにがんばります。あきらめず最後までやり通して、何事にもチャレンジできるようになりたいです。

大人になって仕事に就いたら、先輩のアドバイスをよく聞いて、自分の悪いところやできていないところを改善できるようにしたいです。高校進学に向けて、受験は終わりましたが安心せず、将来に向けて一日一日を大切に過ごして行きたいと思っています。



将来はものづくりに関わりたいと話してくれた佐藤凜空さん。「将来に向け、卒業までの期間を大切に過ごしたい」と、3年間の中学校生活を振り返り、笑顔で話してくれました。



町長コラム

ま
真 ころむ

【第20回】

卒業おめでとう

春は何となく苦手だ。

小学4年のころから折にふれ、「お前が通うのはここだ」と父親に連れて行かれた高校があった。だから、いつの間にか自分もそのつもりでいた。でも…。合格するつもりでいたから滑り止めは受験しなかった。16歳になる年は予備校通い。当然、成績は上がる。模擬試験はいつも合格圏内。親も予備校や中学時代の先生たちも「大丈夫」と思っていた。巡って来た2度目の受験。結果はまた挫折。絶望だった。春が苦手なのはこのせいかもしれない。

今年は小中学校の卒業式に招かれた。卒業式を前に、特に中学3年の子どもたちへの思いは深い。人生の中で一番に心と体が成長する時期なのに、入学からずっと新型コロナウイルスに振り回された3年間だったから。自分たちのせいではないのに、当たり前が当たり前でなくなったから。

救いは、柏葉祭の彼ら、中体連の彼ら、自転車で登下校する彼ら、給食を頼張る彼ら、コンクールや演奏会に向けて団結する彼らを見たり、想像したりすると、雁字搦めの日々なりに「生きる」を体現していること。頼もしくなること。

失敗しないに越したことはないけど、失敗を怖がらないで欲しいなあ。案外、失敗の先に幸せになるための「種」がある気がする。それに、卒業＝お別れ。いやいや、そうじゃないから。卒園、卒業、おめでとう。

引 地 真

